

長期優良住宅 技術的審査 料金表

【一戸建て住宅の増築・改築】

(税込み 単位：円)

併願の有無	区分	①長期使用構造 ①のみ	②長期使用構造以外 ^{※2} (居住環境を除く) ①+②	③居住環境 ①+②+③
単独申請	免震構造	99,000	101,200	104,500
	その他 ^{※1}	82,500	84,700	86,900

※1 限界耐力計算を行う物件は別途見積もりとさせていただきます。

※2 住戸面積、維持保全計画、資金計画

【共同住宅・長屋の増築・改築】

(税込み 単位：円)

併願の有無	区分 (認証/型式/木造/他)	①長期使用構造 ①のみ	②長期使用構造以外 ^{※2} (居住環境を除く) ①+②	③居住環境 ①+②+③
単独申請 (1,000㎡以下)	共通 ^{※1}	71,500+11,000×m m:審査対象戸数	73,700+11,000×m m:審査対象戸数	75,900+11,000×m m:審査対象戸数

※1 限界耐力計算を行う物件は別途見積もりとさせていただきます。

※2 住戸面積、維持保全計画、資金計画

注意事項

- ・併用住宅は【一戸建て住宅の増築・改築】の料金を適用します。
- ・1,000㎡を超える建築物は個別の見積もりとさせていただきます。

【計画変更・再交付】

(税込み 単位：円)

併願の有無	区分 (認証/型式/木造/他)	①長期使用構造 ①のみ	②長期使用構造以外 ^{※3} (居住環境を除く) ①+②	③居住環境 ①+②+③
変更設計性能 評価申請あり	共通	2,200		3,300
変更設計性能 評価申請なし	共通 ^{※1}	2,200		3,300
軽微な変更 ^{※2}	共通	無料		
再交付	共通	2,200		

※1 構造に係る変更で限界耐力計算を行う物件は別途見積もりとさせていただきます。

※2 軽微な変更とは所管行政庁に認定申請を行った後に申請図書の差し替えが必要になった場合です。軽微な変更の扱いは所管行政庁により異なりますので、当機関へ申請前に予めご確認ください。

※3 住戸面積、維持保全計画、資金計画